

講義科目名称： 心理学

授業コード： 2210100100

英文科目名称： Psychology

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎坂井祐円			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎坂井 祐円</p> <p>【研究室】</p> <p>【本学の科目区分】 教養科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎</p>
------	--

到達目標	看護や医療の現場における人間形成や人間理解をはかるために、ヒューマニティ心理学の立場からの見方を習得する。また、ヒューマニティ心理学が看護や医療分野にどのように貢献できるかという課題に対して各自が看護場面（ヒューマンケアの現場）の例をあげて、具体的に説明できるようになることを最終的な目標とする。
------	--

授業概要	ヒューマニティ心理学の入門として必要な項目を概説し、同時にそれらを理解するために必要な資料を用いて解説を加える。そして、ヒューマニティ心理学の概念やモデル、それらの研究成果が、看護や医療の領域にどのように活かせるのかについて意識し、テキストにそって臨床現場の具体的な事例を取り上げつつ考えていく。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：看護のための心理学を考える 学習内容：・心理学って何？ ・看護にとって心理学は役に立つか？ ・自分を知る視点、対人援助の視点</p> <p>備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：ヒューマニティ心理学の見方 学習内容：・心（こころ）はどこにあるのか？ ・〈生き方〉としての心理学と〈科学〉としての心理学</p> <p>備考：</p> <p>3-4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：ライフサイクル 学習内容：・乳幼児・児童期・青年期の発達心理 ・成人・老年期の発達心理 ・欲求段階説と自己実現</p> <p>備考：</p> <p>5-6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：健康の心理 学習内容：・ウェルビーイングから捉える心の健康 ・生きがい/生きる意味 ・自尊感情 ・マインドフルネス</p> <p>備考：</p> <p>7-8 授業内容 授業形態：対面 学習課題：社会と人間関係 学習内容：・悩みは人間関係から起こる ・価値観の多様性をどう考えるか ・他者と比較してしまう ・出会いの意味</p> <p>備考：</p> <p>9-10 授業内容</p>
------	--

	<p>授業形態：対面 学習課題：心理アセスメント 学習内容： <ul style="list-style-type: none"> ・心理検査を経験してみる ・性格検査 ・知能検査 ・投影法 ・性格タイプ論 ・心的外傷後成長（PTG） </p> <p>備考： 授業内容</p> <p>11-12 授業形態：対面 学習課題：コミュニケーションの心理 学習内容： <ul style="list-style-type: none"> ・共感/受容/思いやり ・非言語的コミュニケーション ・患者の心にふれる ・感謝と尊敬 ・フロー体験 </p> <p>13-14 備考： 授業内容 授業形態：対面 学習課題：心の援助方法 学習内容： <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングと心理療法の概観 ・ナラティブアプローチと現象学 ・スピリチュアルケア </p> <p>15 備考： 授業内容 授業形態：対面 学習課題：まとめ 学習内容：看護において心理学を学び続けることの意義 備考：</p>
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習：これまでの自分自身の生活について、心理学の見方から説明できることを考える。 ・事後学習：看護職において、心理学の知見が活用できることを具体的に挙げ、特に、①患者への支援について、②看護職（援助者）自身への支援について、具体的な支援の手立てを考えられる。
評価方法、評価基準	各授業の後での自己省察（授業後に小レポートでまとめを行う）60%、および授業終了時に行う筆記試験40%、の割合で評価する。
必携図書	坂井祐円（編）「仏教は心の悩みにどう答えるか」晃洋書房
参考図書・資料等	秋山・島井・前野（編）「看護のためのポジティブ心理学」医学書院 授業中に必要な資料を配布する。
受講、課題、資料配布等のルール	毎回の授業終了時に実施する小テストを受け答案を提出すること。
教員からのメッセージ	心理学は自分自身と周囲の人を理解し、関係性を築いていくために有効な概念です。自分の生活にをふり返りながら受講できるとよいなあと思います。
オフィスアワー	